

いざと言う時！ 家庭でできる簡易水防工法

これらの簡易水防工法は、あくまでも小規模な水災で水深の浅い初期の段階で行うものです。危険を感じたら、早めの避難をして下さい。



■簡易水のうとダンボール箱による作り方



【用意するもの】

- 40リットル程度のゴミ袋
- ダンボール
- シート

① 40リットル程度の容量のごみ袋を二重にして中に半分程度の水を入れます。
(持ち運べる程度)



② ①で作った水のうを段ボール箱に入れ、これを連結します。水のうも積み重ねて使用することができます。



③ 隙間なく段ボール箱を並べ、シートで包み、水の浸入を防ぎます。

完成まで約20分かかりました。

使用する場所に合わせ、水のうや段ボールの数、レジャーシートなど調節して下さい。

■ポリタンクや止水板による水防工法



ポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み、連結して使用します。



そのほか、板や土を入れたプランターをレジャーシートで巻き込み使用する方法や身近にあるボード、テーブル、畳等を用いて水の流入を防ぐことができます。